

★★★「土工」特定技能評価試験が実施されました★★★

10 か国 44 人が学科・実技試験に挑戦

特定技能外国人を建設分野に受け入れるための特定技能試験「土工」が富士教育訓練センターで9月15日、建設技能人材機構(略称・JAC)により初めて実施されました。当日は、技能実習生・特定活動32名、特定技能5名、技術・人文知識・国際業務2名、留学生1名、家族滞在3名、日本人配偶者1名の44名が学科試験と実技試験にのぞみました。

国籍別では、ベトナム18名、フィリピン15名、中国2名、カンボジア2名、タイ2名、キルギス1名、アルジェリア1名、ブラジル1名、ネパール1名、トルコ1名。

当協会は、試験実施にあたりJACに協力しています。
(記・桶谷)



・国土交通省からも試験の様子を見学にいらっしやいました。



・受付もソーシャルディスタンスを守りながらの受付



・実技試験ではプレートコンパクターによる作業を行いました。



・緊張気味に学科試験の説明を受ける受験者